

くさのみだより



目次	
・食事提供加算&送迎加算	①
・虹の会総会、きょうさん県支部総会、署名・募金報告	②
・通所式、モナミ見学会	③
・くれよん入園式、遠足	④
・にやりほっと	⑤
・車両助成お礼、職員研修、ブックレット紹介	⑥
・職員募集、インスタ、寄附献品お礼、編集後記	⑦



いっぱい咲いた「ありがとう!!」

秋保 喜美子

新年度になって数名の仲間をむかえた各班に爽やかな新風が流れる

「やさしくおしえてあげようね!」

幅広い年齢層の先輩たちのなかに新メンバーもいつしか自然にとけこみ作業所の日課になじまれている様子

福祉業界は求人希望に対して

就職率の低い苦境にもかかわらず

職員さんも数名迎えることができました

仲間一人ひとりの思いを受けとめ

やさしく寄り添う支援に 仲間たちの安心笑顔がひろがる!

職員さんの懸命な試行錯誤にかまわず

自己アピールや それぞれのルーティンは変わらない!

コロナウイルスが五類になって

作業所も少しずつ 交流のひとときが持てるようになり

オリジナルライブや 元気あふれる声が漂う食堂風景

地域の小学校との交流

感染予防対策は欠かせないけれど

少しずつでも地域のみなさんとの

つながりを持ちたい!!と願っています



ひつよう
なぜ必要!?



しょくじていきょうかさん そうげいかさん 食事提供加算 & 送迎加算

国からの報酬（運営費）の中に食事提供加算と送迎加算があります。両加算は、これまでの国の報酬改定において廃止が提案されたことがありました。しかし、全国から多くの反対の声が上がったことにより、現在も、加算は継続されています。（くさのみ福祉会としては、きょうされん（※）を通じて廃止の撤回を求めています。）

両加算の存在により、くさのみ作業所、ピクトハウス、夢工房、広島西こども発達支援センターくれよんでは、栄養・安全面などが考慮された給食の提供、くさのみ作業所、ピクトハウス、夢工房では利用者の個々の状況に応じた送迎の提供を行うことができます。

しょくじていきょうかさん 食事提供加算とは...

生活介護、就労継続支援B型、児童発達支援センターなどの事業所内（法人内の他事業所等も含む）の調理室で調理し、利用者に提供する場合に算定できるもの。食事代の人件費等は加算分で一部負担し、利用者の食費負担を軽減するものではあるが、この加算が廃止されると、利用者の自己負担額は2倍以上になってしまう。



高齢社会において「健康寿命が大切」と言われている中、障がいのある人々にとっても栄養バランスのとれた食事、アレルギーへの配慮など、個々の状況に合わせた食事が健康維持のためにはとても重要です。また、みんなと同じメニューを食べることで仲間意識や一体感が生まれ、偏食の改善にもつながっています。

そうげいかさん 送迎加算とは...

利用者の心身の状態や、ご家族の状況に応じて居宅等から事業所へ送迎を行った場合に算定できるもの。

しかし、この加算だけでは車輛維持費・燃料費などの経費をまかなうのは厳しい現状がある。

昨今の物価上昇により食材や燃料費などが高騰し、障がいのある人々を取り巻く環境にも様々なしわ寄せが来ています。食事提供加算や送迎加算は利用者が社会の一員として、地域での生活を継続していくために今後も必要なものです。廃止となることのないよう、くさのみ福祉会でも今後の動向を注視し、その必要性を訴えていきたいと考えています。

自力での通所が難しい利用者にとっては、送迎は必要不可欠です。送迎や徒歩、公共交通機関利用など、社会参加のためには、自分に合った方法を選択できることがとても大切です。送迎を利用した通所からスタートし、スモールステップの練習で、徒歩や公共交通機関で通所できるようになった利用者もいます。

※きょうされんは、成人期の障がいのある人々が地域で働く・活動する・生活することを応援する事業所の全国組織です。

にじ かいそうかい おこな ～虹の会総会が行われました～



4月26日（水）きょうされん広島県支部第25回「虹の会（※1）総会」が、オンラインで行われ、くさのみ作業所からは利用者11名、職員3名が参加しました。

情勢報告から始まり、2022年度総括、2023年度の活動・行事・予算・役員体制の審議や採択について話し合いました。



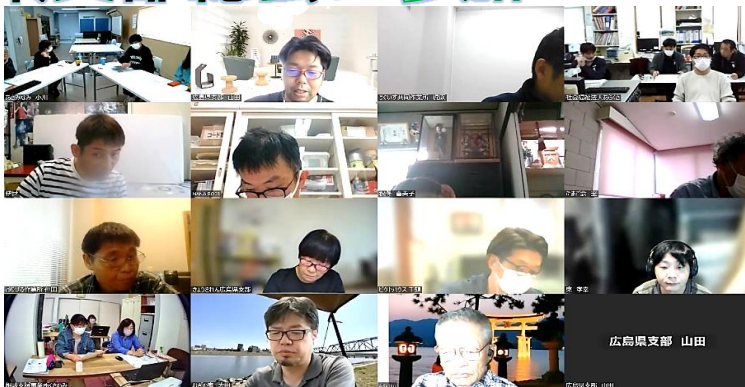
情勢報告では、ロシアによるウクライナ侵略、天海訴訟（※2）、障害福祉計画について学びました。

障害福祉計画では、2024年1月末の意見募集に向けて、みんなでより良い福祉制度作りについて意見を出し合おうと気持ちを新たにしました。

- （※1）広島県内のきょうされん加盟事業所の利用者で構成された会。
（※2）65歳を機に障害福祉サービスの支給打ち切れ、介護保険サービスへの移行で自己負担が生じたことに対する訴訟。

きょうされん

けんし ぶ そうかい さんか 県支部総会に参加



オンラインで行われた総会。懐かしい顔ぶれもちらほら・・・

5月13日（土）、きょうされん広島県支部総会が開催され、加盟事業所10か所33名、くさのみ福祉会からは利用者2名、職員5名が参加しました。長らくコロナ禍の中、きょうされんの活動も思うように実施できていませんでしたが、今年度からの活動計画（研修、行事など）の中に、明るい兆しを感じる事ができる総会になりました。

だい じ 第46次 きょうされん国会請願署名・募金活動報告

今回も地域のみなさまのご支援、ご協力のおかげで、無事に署名・募金活動を終えることができました。

今後も私たちの大切な願いを国会に届けるべく、活動を続けていきたいと思ひます。

引き続き、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたしします。

◆署名・募金目標数◆

署名数	3,500筆
募金額	90,000円

◆署名・募金最終集約数◆

署名数	1,765 筆
募金額	69,032 円



つうしょしき おこな 通所式を行いました

くさのみ作業所

4月3日（月）、桜が満開を迎える中、くさのみ作業所の通所式を行いました。新しく通所される利用者とそのご家族を、賑やかな雰囲気で見送りました。感染対策の為、各部屋をリモートで繋ぎ、通所式担当の挨拶、新しい利用者の抱負、各班より歓迎の言葉をおくりました。



かるたの札を分かりやすく読みあげました



読みあげた札は何番でしょう？



通所式に続き、「くさのみ大かるた大会」が開催されました。新しい利用者も参加し、画面に映し出された札の答えを考えました。交流の輪が広がる良い機会となりました。

ピクトハウス

4月3日（月）、新たに仲間入りした2人の利用者を迎え、自己紹介と記念撮影を行いました。

さわやかに晴れわたった春の空に、みんなの笑顔と拍手の音が広がりました。これから一緒に、毎日楽しくがんばりましょうね！



しん けんがくかい おこな 新ホームモナミの見学会を行いました

モナミが開所して約4か月が経った4月29日（土）、地域の方を対象とした見学会を行いました。あいにくの雨となりましたが、約40名の方々に御越しいただき、和やかな見学会となりました。

お話をすることで、モナミに関心を持って来てくださる方が多くおられたことが分かり、嬉しく感じました。また利用者のことや生活について知っていただける機会となり、とても貴重な時間となりました。

地域のみなさまと協同してグループホームモナミを作りあげていきたいと思っております。これからもよろしくお願いいたします。



くれよん入園式

4月7日（金）、くれよん毎日通園の入園式を
10名の新入園児を迎えて行いました。最初は、
少し緊張気味の新入園児でしたが、くれよん物
語のペープサートが始まると、歌やシャボン玉に
引き込まれて楽しそうに見ていました。進級児が
心を込めて作った「にゅうえんおめでとう」の花
も温かく見守ってくれていました。



くれよんでの生活がスタートする保護者の方には、
先輩保護者から応援メッセージをいただきました。職
員も身が引き締まる思いのするメッセージでした。

今年度は、新型コロナウイルス感染対策を行いな
ら、4年ぶりに市行政や地域の来賓の方々にもお越し
いただき、とても嬉しく思いました。

「あたらしいおともだち、これからぼくたちといっぱいあそぼうね」
くれちゃんよんちゃんより



くれよん遠足

くれよんの春の行事の一つに「遠足」があります。

毎日通園児は5月12日（金）に、保護者の方と一緒に宮園公園に行きました。新緑の公園
では、くれちゃんよんちゃんからもらった地図を頼りに歩き、トンネルやバルーンなどの楽し
い遊具を見つけて遊びました。また、保護者の方の手作りお弁当も、目をキラキラさせながら
美味しく食べました。

週1通園児は5月15日（月）～19日（金）に友だちと一緒に
にみずき公園に行きました。

お昼ごはんは、給食先生の手作りお弁当で、おにぎりとう
ィンナーなどのおかずを目の前で詰めてもらい、自分でそっ
と袋に入れて「おべんとう」を完成させました。19日はあいに
くの雨でしたが、くれよん園内で遠足ごっこをして、宝探しを
楽しみました。



次の遠足は、秋に予定しています。子どもたちが楽しめる内容を考えたいと思います。



にやりほっとエピソード集



日常生活の中でヒヤリとしたり、ハッとした出来事を表す際に『ヒヤリハット』という言葉を使うことがあります。一方で、思わずニヤリとしたり、ホッとした言葉や振る舞いを『にやりほっと』というそうです。

日々利用者と接する中で、くさのみ福祉会ならではの『にやりほっと』をいくつかご紹介いたします。



他者と交流を図ることが少なかったAさん。ある日の送迎時、お見送りの際に、自ら車の窓を開け、笑顔で「サヨナラ」と手を振り挨拶をしてくれました。今までにない姿に、驚きとともに喜びが込み上げてきた瞬間でした。

ゆめ工房
～夢工房～

4歳児のクラスでこいのぼり制作をした時の出来事です。うろこを貼る前のこいのぼりを子ども達に見せ、「あとは何が足りないかな？」と聞くと、「お洋服！」と答えてくれました。子どもらしい表現にほっこりしました。

ひろしまにし はったつ し えん
～広島西こども発達支援センターくれよん～



運動不足解消のために始めた朝のラジオ体操。始めた頃は、すぐにやめていたCさんですが、他の利用者の声かけもあり、最近では最後までやり遂げることができるようになりました。体操の後には朝食が待っていて、それをチラチラと見ながら、毎日頑張っておられます。

～グループホーム L & B～

ブルーベリーを持ち帰ったDさん。職員が聞いてみるとDさんが通っている作業所(他法人)で収穫したとのことでした。Dさんは自分が育てて、収穫したものをみんなに食べてほしい気持ちがあったのでしょうか。とてもうれしいおみやげでした。

～グループホーム ムックハウス～



にほんざいだんさま
日本財団様

ありがとうございます！

公益財団法人日本財団の補助金助成制度により、新しい車がくさのみ作業所にきました！
新車は安全に乗り降りできるステップや助手席スライドアップシートが装備された8人乗りで

です。

3月29日（水）には納車式と命名式が同時に行われました。くさのみ作業所の各車両には利用者がつけた愛称があり、今回も多く候補の中から「コスモス」という名前が選ばれました！「コスモス」は送迎や日々の活動などで活用させていただきます。ありがとうございました。



新人職員研修を行いました



5月11日（木）、福祉会の各事業所に新たに入职した職員を対象に、3年ぶりの集合形式で研修を行いました。

障がい福祉を取り巻く情勢や、くさのみの沿革、職員としての心得などを学び、グループワークでは、新人ならではの思いや悩みを共有し、部署を越えた交流となりました。

これから、それぞれの職場での活躍を期待しています！

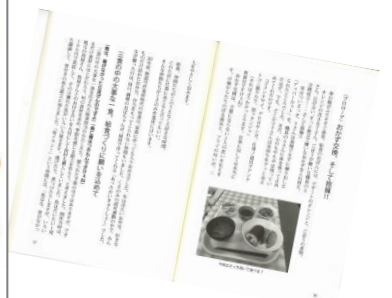


きょうされん ブックレットのご紹介

この度、きょうされんからブックレット「わたしのなしを かってください」が発刊されました。

この本は全国の作業所の『実践』がまとめられています。今号は、くさのみ作業所の給食実践が掲載されました。給食の歴史、給食の大切さ、食事提供体制加算の必要性（たより1ページ参照）などが書かれています。

一冊733円（税込）です。



お問い合わせは…

くさのみ作業所 (0829-31-2800)

ピクトハウス (0829-34-0070)

へお願いいたします。

しょくいん ぼしゅう 職員を募集しています！

いろいろな 働き方(常勤勤務・短時間勤務)が
可能です。

お気軽にお問い合わせください。

くさのみ福祉会ホームページ

<https://kusanomi.org/>

または

くさのみ



まいしゅうこうしん
毎週更新しています！

くさのみだよりとは一味違う、
くさのみ福祉会の日常を毎週お
届けしています。

ぜひご覧ください。



KUSANOMI_SMILE

ご寄附・献品ありがとうございました

令和4年2月1日～令和5年5月31日受付分
(敬称略 順不同)

山内 尚美 那須 順子 高山 佳子
鶴原 富夫 森兼 秀子 小野 誠之
今田 聡 山本 繁生 川西 信子
佐伯西組仏婦連盟 串戸四区町内会
西向寺仏教婦人会 匿名希望

～この他にも 食材等をいただいています～

◆ 編集後記 ◆

今年度より「くさのみだより」の作成に
関わらせていただくことになりました。
まだまだ分からないことばかりで1日
1日があっという間に過ぎていきますが、
その中でもその日にあったトピックなど、
皆様に発信できたらと思っています。
よろしくお願いいたします。

(H・S)

社会福祉法人くさのみ福祉会

〒738-0033 広島県廿日市市串戸五丁目3-22 TEL 0829-31-2800 FAX 0829-31-2900

URL <https://kusanomi.org/>



通所事業部：くさのみ作業所・ピクトハウス・夢工房

廿日市特別支援学校放課後いきいき対策事業

生活事業部：ムックハウス・L & B・ハートインハウス・モナミ・

(グループホーム、ショートステイ) さくら木荘・S A I さん家・串戸

相談支援事業部：相談支援事業所くさのみ(※委託：廿日市市障がい福祉相談センターきらりあ)

発達支援事業部：広島西こども発達支援センターくれよん

くさのみ福祉会後援会 TEL0829-31-2800 FAX0829-31-2900